

[今後の対応策の具体的な検討状況]

資料 8 - 1

地下ピットにおける
水銀等ガス侵入防止対策（案）

地下ピットにおける水銀等ガス侵入防止対策(案)

		検討案1	検討案2
■対策の考え方		①遮蔽シートにより、水銀等ガスの侵入を大幅に低減 ②換気により、水銀等ガスの濃度上昇を防止	①換気により、水銀等ガスの濃度上昇を防止 ②コンクリートにより、水銀等ガスの侵入を低減
対策の内容	床面防護 ・ 換気	<p>①床：遮蔽シート 必要に応じて運転</p> <p>②換気</p>	<p>①換気 専門家会議での測定結果による 1.6回～2.6回/日</p> <p>②床：コンクリート</p>
	空気測定	年12回(当面) ^{※1}	年12回(当面) ^{※1}
■契約+工事期間 ^{※2}		22か月	8か月
■総費用(65年間) ^{※2} =①+②		85～95億円	40～50億円
	①工事費	50～55億円	15～20億円
	②維持管理費(65年間)	35～40億円	25～30億円
留意すべき事項		<p>○遮蔽効果の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内実績なし、米国実績あり ・遮蔽性能、耐久性等の確認 	<p>○コンクリートのひび割れ抑制への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調合 ・目地の設置 ・チェックと補修

○案1、2とも、万一、水銀等ガスの濃度が基準値等を超えた場合は仮設換気に対応

※1 当面(対策効果の確認期間)：12回/年、15か所(地下：青果、水仲、水産卸は3、加工パは1、1階：各棟1、外気1)、対策効果の確認後：2～4回/年、9か所(地下・1階：各棟1、外気1)

※2 「契約+工事期間」、「総費用」は概算。今後、詳細検討により精査